

365日リハを開始して1年半

平成22年6月1日から回復期リハ病棟(2・3・4階)において365日リハビリを開始し、1年半が経過しました。



365日稼働を実施するにあたり、職員勤務体制の変更・患者様の担当制を継続しつつ、訓練内容の質の低下を招かないなどの諸問題を解決してきました。

現在セラピストは98名となり、経験年数が20年以上の職員も多く、経験の少ない職員に対して適切な指導ができています。365日稼働を行うことにより、患者様の訓練内容についての指導や検討が以前にも増して多くできるようになりました。



従来より、社会復帰を目的としたリハビリ訓練の一環として、一定の時期に達すると外出や外泊を患者様にお勧めし、退院後の在宅環境での訓練をご家族と共に行って頂いております。

365日稼働になった現在においても以前同様に外出外泊をお勧めし、その結果に基づいて以後の訓練にそれらを取り入れ、更なる向上を目指した訓練を行っております。



患者様からも、当院に入院してよかったという声を多数頂いており、365日稼働をスタートしたことで、一層質の向上を目指すことができたと思っております。

今後も、より一層充実した訓練内容を患者様に提供できるよう努力したいと思います。

就任医師紹介



ひらま ひさお
平間 久雄 医師
(リハビリテーション科 内科)

4月より勤務しています。

東京医科大学卒
日本救急医学会 専門医
厚生労働省 日本DMAT隊員
日本医師会 認定産業医

趣味 市内散策
— **言** 宜しくお願いします

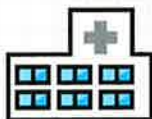


にいつ ゆうすけ
新津 雄介 医師
(リハビリテーション科 内科)

9月より勤務しています。

福井大学卒
日本医師会 認定産業医
日本医師会 健康スポーツ医

趣味 家政婦(「夫」??)
— **言** リハを行うなら、「松リハ」です!
宜しくお願いします。



医療安全

今回より、医療安全についての話題を毎号紹介します。

医療安全管理者の行う業務

- ①医療事故を防止する為の情報収集を行い、院内の医療安全の確保に必要な医療安全情報を提供
- ②質向上の為の研修に参加し、職員の医療安全の意識の向上、リスク感性を高めるための研修、教育
- ③患者様、家族様からの相談及び支援

院内巡視を定期的に行い、そこから抽出された安全に関するシステム上の問題、人的要因に絡む問題などについて、原因追求、改善策の策定と実行に取り組んでいます。

また、院内各所に設置のご意見箱に、医療安全に関する意見・質問などを投稿して頂き、これらについての説明・対応をしています。

今後直面する多くの課題に対し対策を考え、自分にできる事から取り組んでいこうと思います。



医療安全管理者
土居信子 (看護師)

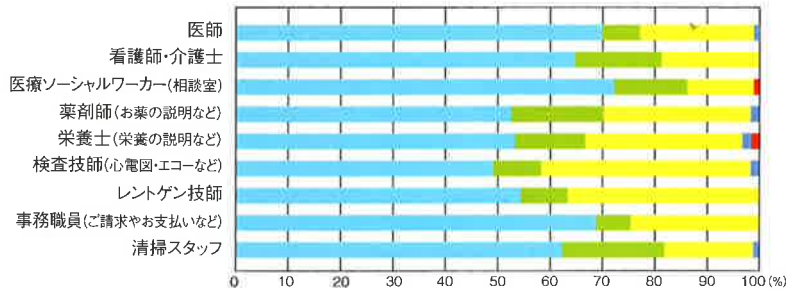
入院・外来患者様満足度調査 結果報告

H22年7月実施

当院では、毎年7月に入院・外来の患者様を対象に『患者様満足度調査アンケート』を実施しています。
当院を利用する患者さまの普段はなかなか聞けない思いを知ることで、より良いサービスを提供することが目的です。

1) 入院患者アンケート(回答数 87件)回収率33%

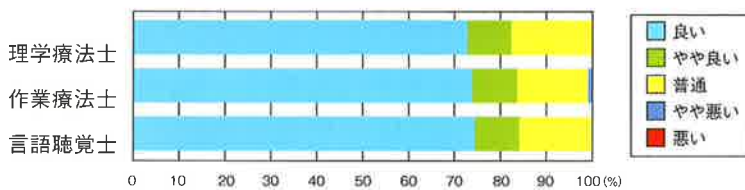
職員に対する満足度【図1】



職員に対する満足度では、医師、医療ソーシャルワーカー、事務職員に対する評価はそれぞれ約7割と好評価をいただいております。
看護師・介護士に対してはおおむね良い評価をいただいておりますが、患者様と接する時間が長いこともあり、日々の細かな気配りについてのご指摘もございました。
また、「悪い」と評価されている方もいらっしゃることも真摯に受け止め、より満足度の向上に努めて行きたいと思っております。【図1】

2) リハビリ訓練アンケート(回答数 69件)

リハ部職員に対する満足度【図2】



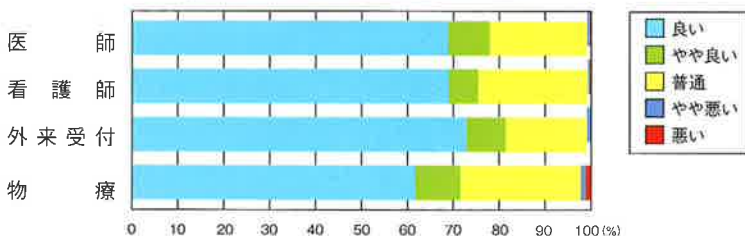
リハビリ設備・環境【図3】



リハビリについては、PT,OT,ST全てにおいて約8割以上の方に「良い」という高評価をいただいております。
また、リハビリの設備・環境については、H21年度のアンケート時に出していた「日曜日でもリハビリを実施して欲しい」という要望を取り入れ、土日祝祭日を含む365日毎日リハビリができる環境を整えることができたこともあり、9割以上の「良い」との評価をいただいております。
装具に関しても、「装具検討会など多くの人の見解から検討している点が安心できる」とのお褒めの言葉をいただいております。
ただ「技術面においてセラピスト間に差がある」と感じていらっしゃる方もおられ、どのスタッフがついても同様の技術が提供できる「技術向上の環境づくり」も目指します。【図2、3】

3) 外来患者アンケート(回答数 203件)回収率50%

外来職員に対する満足度【図4】



外来職員については、約8割の方から「良い」という評価を得ています。

「笑顔で迎えてくれることがうれしい」との言葉も戴き、退院され、さらなる復帰へ向けて通院されている方にとって、職員の笑顔が癒しとなっているようです。

患者さまによっては、診察内容などわかりにくいと感じていらっしゃる方もおり、患者さまとの意思の疎通が大事であるというご指摘もいただいております。

【図4】

今回のアンケート結果では、普段はなかなか聞けない患者様の思いを知ることができました。今後もこのような機会を設け、より一層満足いただける環境を提供できればと思います。

今回いただいた皆様からの貴重なご意見につきましては、各部署・委員会で検討し、更なる医療サービスの向上に努め、地域密着型の医療機関として、真心のこもったリハビリテーション医療を提供できるよう日々努力いたします。
アンケートへのご協力ありがとうございました。

部署紹介 —— 地域医療福祉連携室

地域医療福祉連携室は、統括部長である山下医師のもと、看護師2名と事務2名で構成され、主に前方連携業務を行っています。

看護師による入院相談や、回復期病棟医長・一般病棟医長・回復期病棟師長・リハビリスタッフらと共に、『診療情報提供書・ADL情報』を基に入院判定会議を行い、入院日・病棟・主治医等の調整をしています。

【月・木～金…12時～、水…11時30分～、火…不定期】

※入院をご希望される方は、TEL.975-7431(代表) 地域医療福祉連携室までご連絡下さい。

また看護師が紹介元病院を訪問し、患者様の状態確認を行うと共に、患者様ご家族様へ転院についての案内をさせていただいています。また当院内を見学希望される方への案内も随時行っています。

※院内見学を希望される場合は、事前に当連携室までご連絡下さい。

その他、入退院情報のデータ管理や連携医療機関からの研修会等の案内、また連携バス会議や地域連携を考える会等にも参加しています。

患者さまが安心して入院・リハビリ治療を受けることができるよう、より一層努力していきたいと思っております。



入院の対象となる疾患

①回復期リハビリテーション対象疾患

回復期リハビリテーション対象疾患	急性期病院 急性期病状から 当院転院までの期間		回復期リハビリテーション病棟 転院後の当院入院期間					
	2ヶ月	1ヶ月	30日	60日	90日	120日	150日	180日
高次脳機能障害を伴った重症脳血管障害 産後の腎臓損傷 網膜外傷を含む多部位外傷	○	○	○	○	○	○	○	○
脳血管疾患 脊髄損傷 頭部外傷 くも膜下出血のシャント手術後 脳腫瘍 脳炎 急性脳炎 脊髄炎 多発性神経炎 多発性硬化症 脳神経腫瘍摘出 神経栄養剤投与を要する状態	○	○	○	○	○	○	○	○
大頰骨・鼻骨・脊椎・股関節・膝関節の骨折または手術後 脊柱管狭窄症(術後)、椎間板ヘルニア(術後) 変形性股関節症(術後)(置換術を除く) 膝関節症(置換術、骨髄洗浄、大腿骨骨折、脛骨近位骨折、膝蓋骨骨折)	○	○	○	○	○	○	○	○
外科手術後または肺炎等の治療時の安静により薬用鎮静剤を有している状態 (FIM 115以下またはHIS 85以下)	○	○	○	○	○	○	○	○
股関節、膝関節の置換術後	○	○	○	○	○	○	○	○
大頰骨、鼻骨、脊椎、股関節または膝関節の骨折、または骨折摘出後	○	○	○	○	○	○	○	○

②障害者施設等一般病棟対象疾患

- 重度の肢体不自由者 (脳卒中後遺症患者・認知症患者を除く)
- 脊髄損傷等の重度障害者 (脳卒中後遺症患者・認知症患者を除く)
- 重度の意識障害者 (脳卒中後遺症含む)
*意識障害レベルJCSでII-3(又は30)以上又はGCSで8点以下の状態が2週間以上持続している。
*無動症の患者(閉じ込め症候群・無動性無言・失外套症候群)
- 筋ジストロフィー患者
- 神経難病患者等(疾患に限りあり)

肺炎等重度の合併症や肢体不自由、意識障害、難病等で特に医学的管理・治療を必要とする方(人工呼吸器・IVH・気管切開・胃ろう造設等)について受入れが可能です。



(財)日本医療機能評価機構認定病院

医療法人財団 慈強会 松山リハビリテーション病院

〒791-1111 松山市高井町1211番地
TEL.089-975-7431 FAX.089-975-1670
ホームページアドレス <http://www.jikyokai.or.jp>
許可病床 326床・6病棟(回復期病棟160床・一般病棟116床・療養病棟50床)
日本リハビリテーション医学会研修施設

●交通のご案内 久米駅より伊予鉄ループバス約15分 タクシー約5分

●関連施設紹介

介護老人保健施設 高井の里

TEL.089-975-7761 FAX.089-976-5779

東松山在宅ケアセンター

東松山訪問看護ステーション TEL.089-975-7425

東松山居宅介護支援事業所 TEL.089-975-6158

東松山訪問介護事業所 TEL.089-970-1238

社会福祉法人 慈強会 介護老人福祉施設 ていれぎ荘

TEL.089-975-5558 FAX.089-975-9300

(松山市委託事業) 松山市地域包括支援センター 小野・久米地区

TEL.089-970-3761 FAX.089-975-7620



編集責任者 事務長 武井淳二